江戸川清掃工場
建設工事説明会



令和3年11月
東京二十三区清掃一部事務組合

完成イメージ

本日の説明内容

1　施設概要
2　工事工程・作業計画
3　環境保全対策
4　解体工事
5　建設工事
6　情報公開・問合せ先

１　施設概要

工事概要

工事場所

江戸川区江戸川二丁目３６番１号

契約工期

令和２年（２０２０）９月３０日から
令和９年（２０２７）５月３１日まで

施　工　者

日立造船・竹中特定建設工事共同企業体

配置計画



施設概要

工 場 棟

鉄骨鉄筋コンクリート造
鉄筋コンクリート造
鉄骨造

地上５階　地下３階／高さ 約２６ ｍ

延床面積 約３６，５００ ㎡

施設概要

煙　　突

鉄筋コンクリート造外筒
ステンレス製内筒
高さ　約１５０ ｍ

焼 却 炉

全連続燃焼式火格子焼却炉
６００ トン/日
（３００ トン/日・炉×２ 基）

施設概要

発電設備

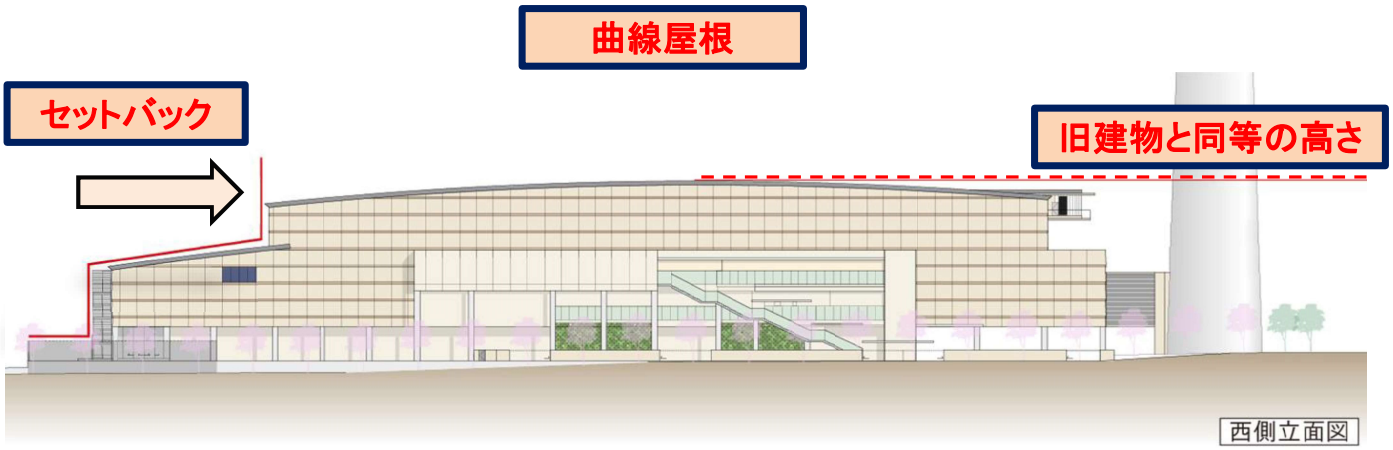
蒸気タービン発電機
　定格出力　約２１，０００ ｋＷ
太陽光発電
　定格出力　　約９０ ｋＷ

余熱利用

熱供給　江戸川区施設へ熱供給

建物形状の工夫

・建物高さを旧工場同等に抑え、曲線基調の屋根、セットバックした建物ボリュームとする事で周辺への圧迫感を軽減します。



西面立面図

完成イメージ



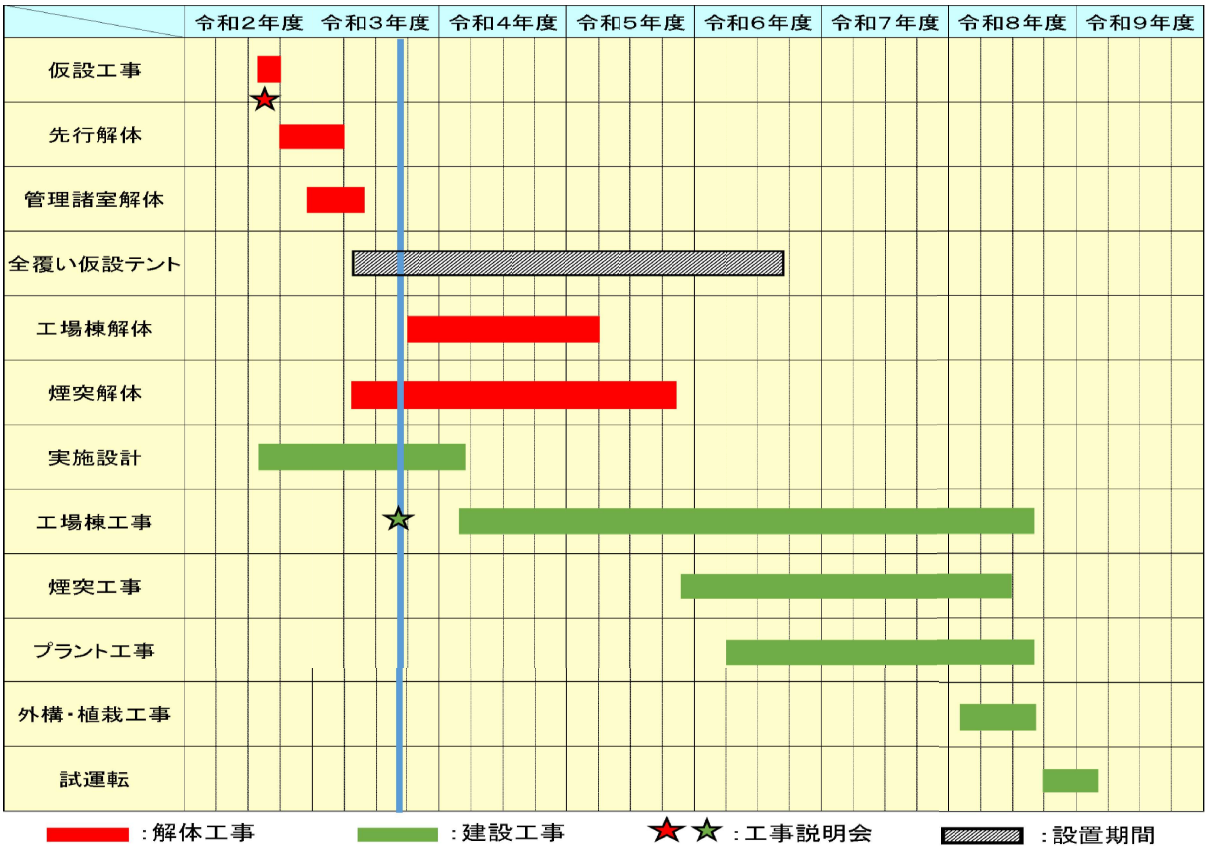






2　工事工程・作業計画

工事工程



作業日・作業時間

・原則として月曜日から土曜日の午前8時から午後6時までとします。
（工事のための出入、準備、後片付けを除きます。）

ただし、次の作業は例外とします。

① 緊急作業、中断が困難な作業
② 道路交通法上やむを得ない特殊車両の出入り
③ 騒音･振動･粉じんの発生が少ない作業
④ 作業日にはできない仮設電源等の点検、メンテナンス

特殊車両



車両ルート



- - - - :工事車両通行ルート　⟷ :工事車両出入口

３　環境保全対策

安全対策

① 工事車両の出入口には、交通誘導員を配置

② 工事車両の運行は、交通法令を遵守

③ 工事敷地外での工事用車両の待機禁止

④ 仮囲いを設置し、工事の安全確保

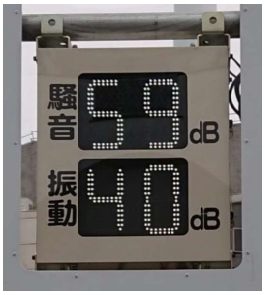
騒音・振動・粉じん測定箇所



騒音・振動対策①

① 低騒音・低振動型の建設機械を採用

② 騒音計・振動計を設置し、測定値をリアルタイムで監視及び表示



測定値表示



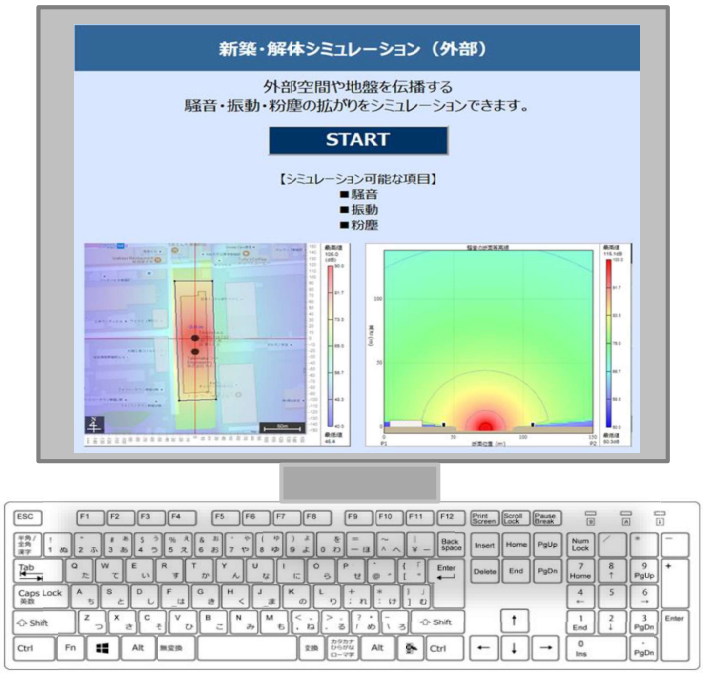


低騒音型・超低騒音型建設機械ステッカー



低騒音型建設機械

騒音・振動対策②



振動シミュレーションソフト画面

・振動シミュレーション

振動シミュレーションシステムにより、重機の振動を事前確認し、施工計画に反映することで、周辺環境への影響を軽減した施工を行います。

粉じん対策

① 現場を散水することにより、粉じんの発生を抑制

② 粉じん計を設置



散水車

排ガス対策

① 排出ガス対策型建設機械を採用

② ディーゼル自動車は、粒子状物質規制対応車を使用

③ アイドリングストップを徹底



排出ガス対策型建設機械ステッカー



排出ガス対策型建設機械

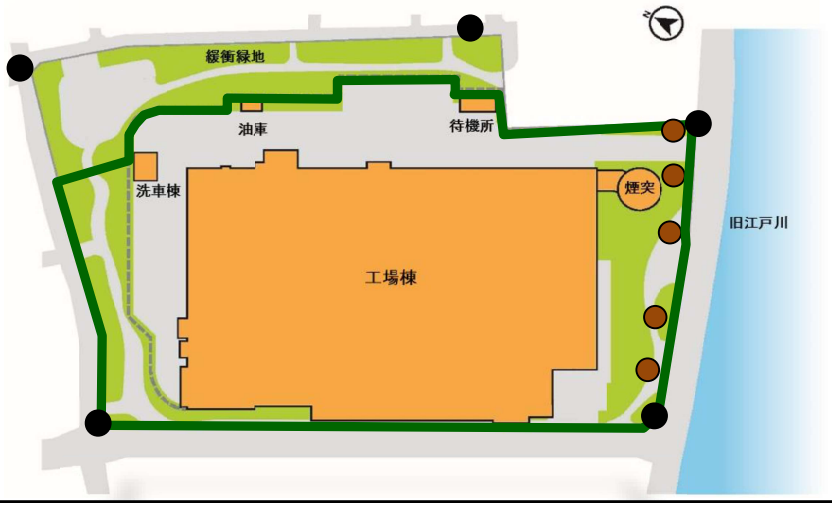
地盤対策

① 掘削区域の周囲に山留め壁を構築

② 山留め壁にレベル計を設置し、水平位置の測定値をリアルタイムで監視

③ 旧江戸川沿いの敷地境界で、水平位置のレベルを定期測定

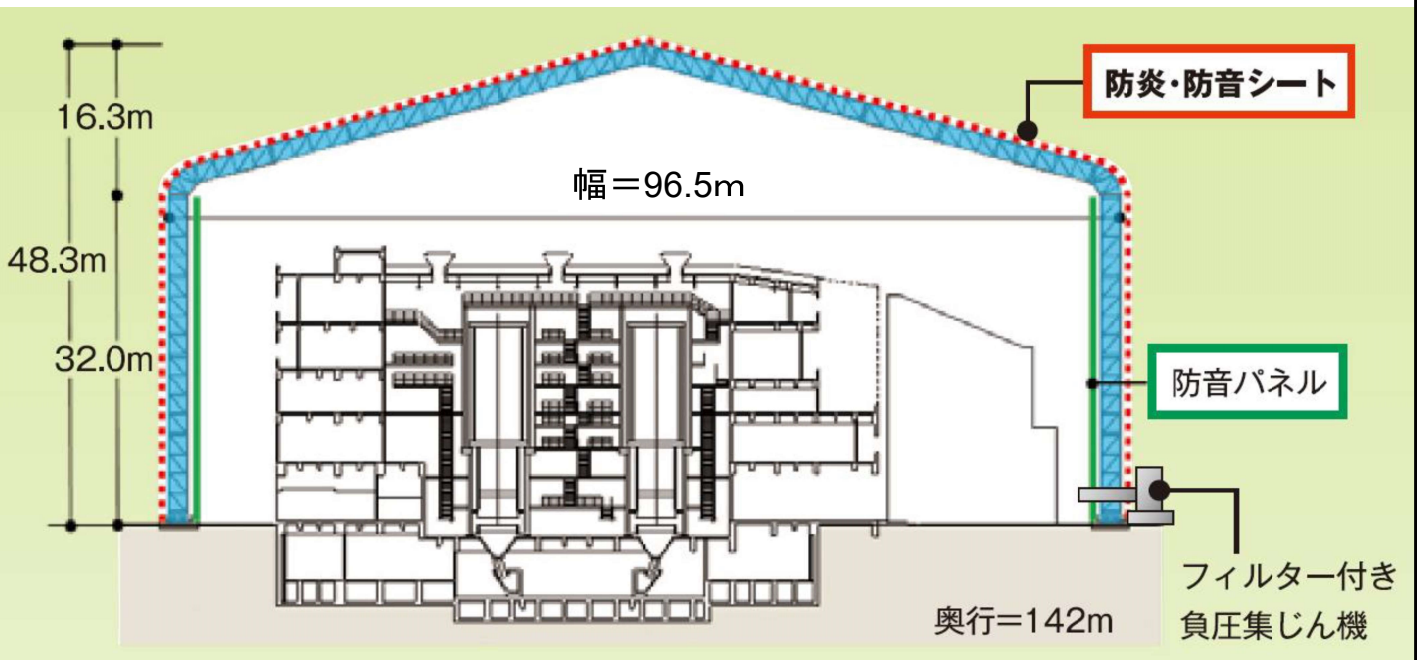
④ 敷地境界で垂直位置のレベルを定期測定



4　解体工事

工場棟解体工事

・騒音の低減及び粉じんの飛散防止



全覆い仮設テントのイメージ

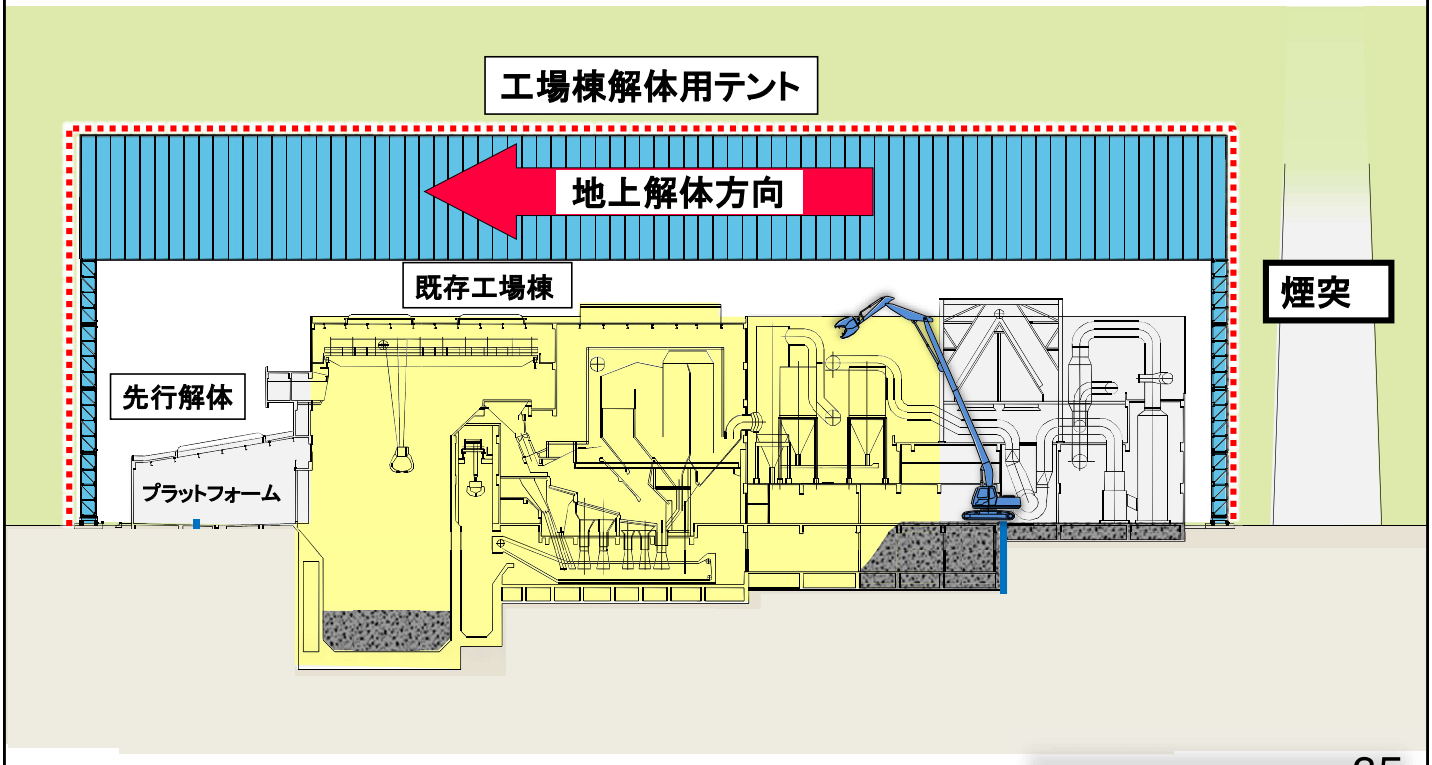
全覆い仮設テント設置例

施工事例：杉並清掃工場建替工事

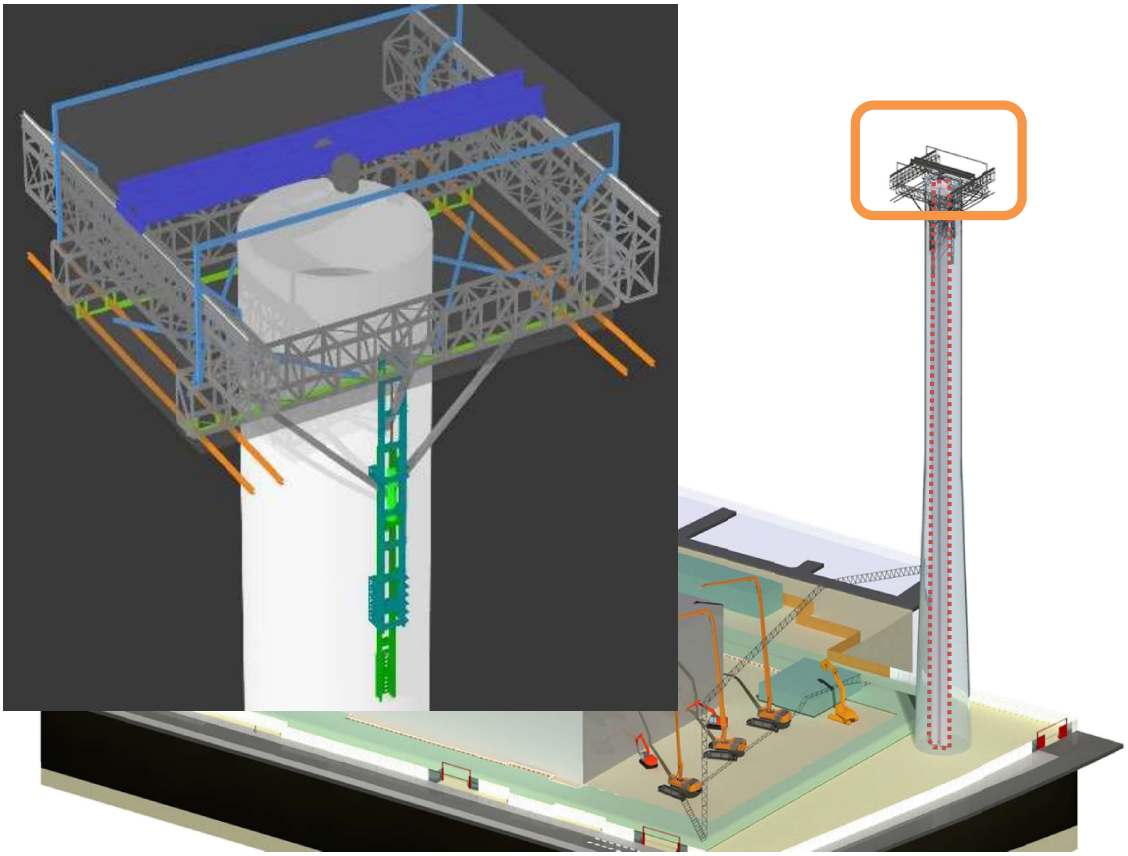


工場棟解体工事

- 騒音の低減及び粉じんの飛散防止



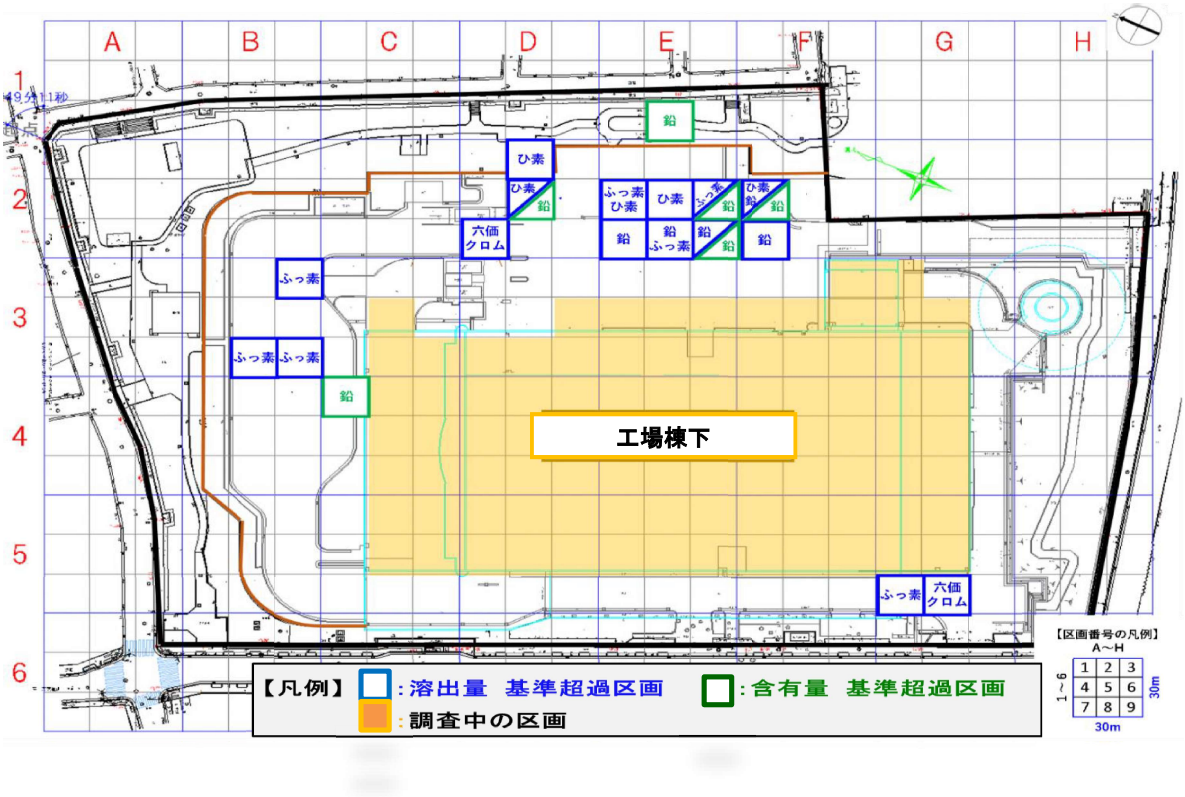
煙突解体①



煙突解体②



土壌汚染調査結果



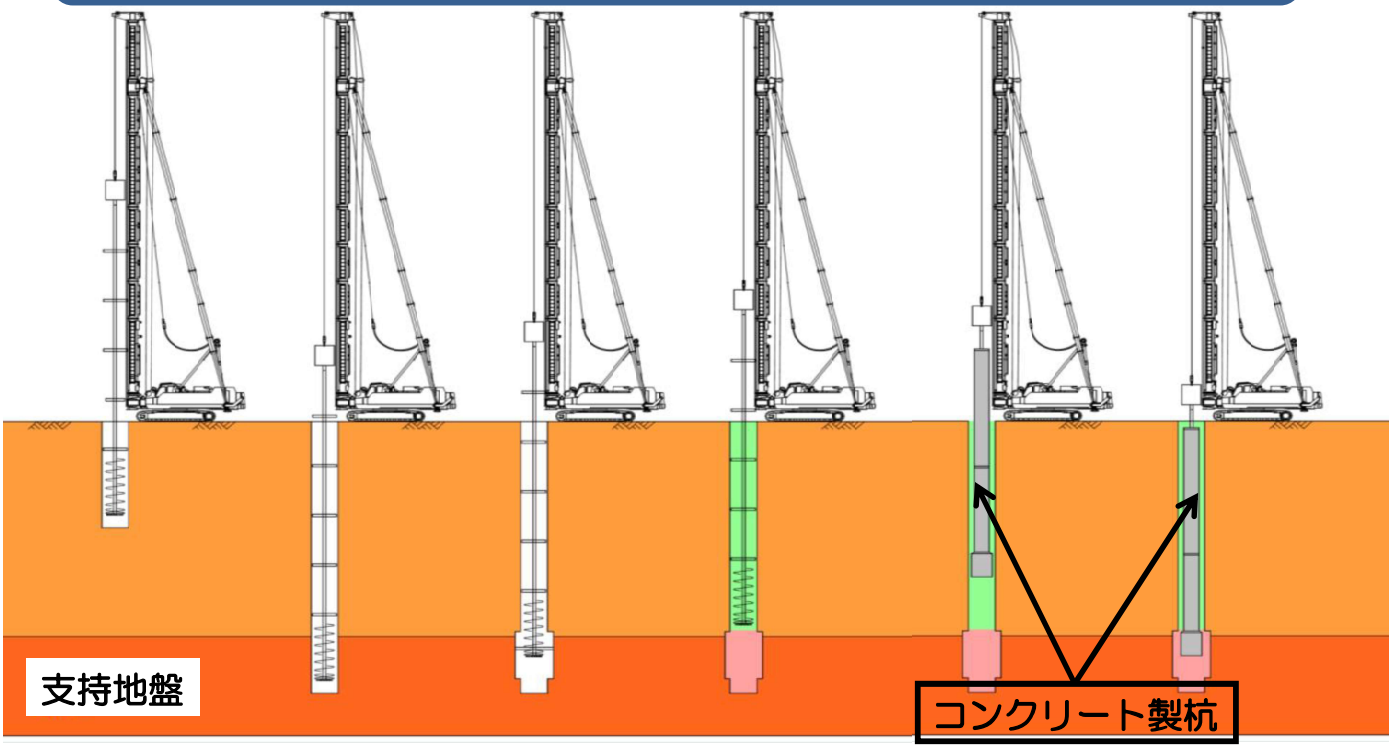
汚染土壌処理工事

◇処理工事について

・東京都及び江戸川区と相談しながら、汚染が拡散することのないように工事を行います。

5　建設工事

杭工事　（一例）

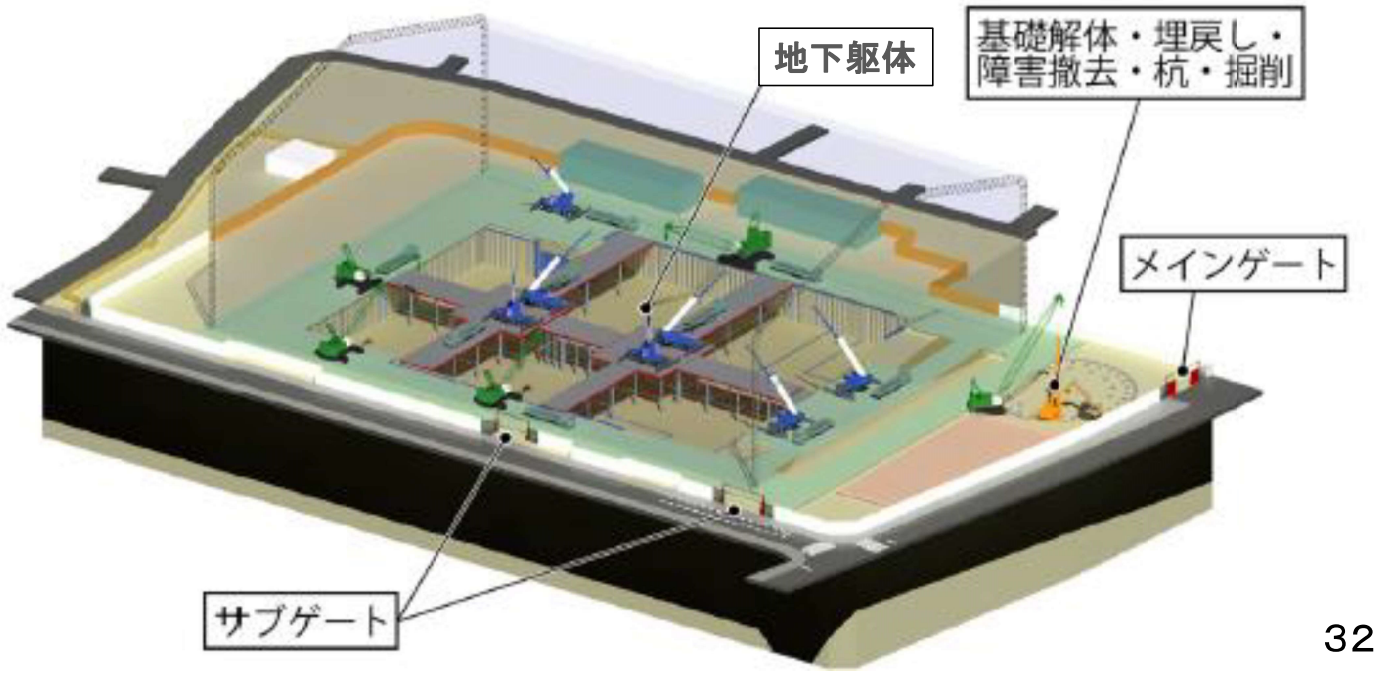


掘削作業 ⇒ セメント注入 ⇒ 杭の挿入

建物が出来上がっていく過程

①地下躯体工事

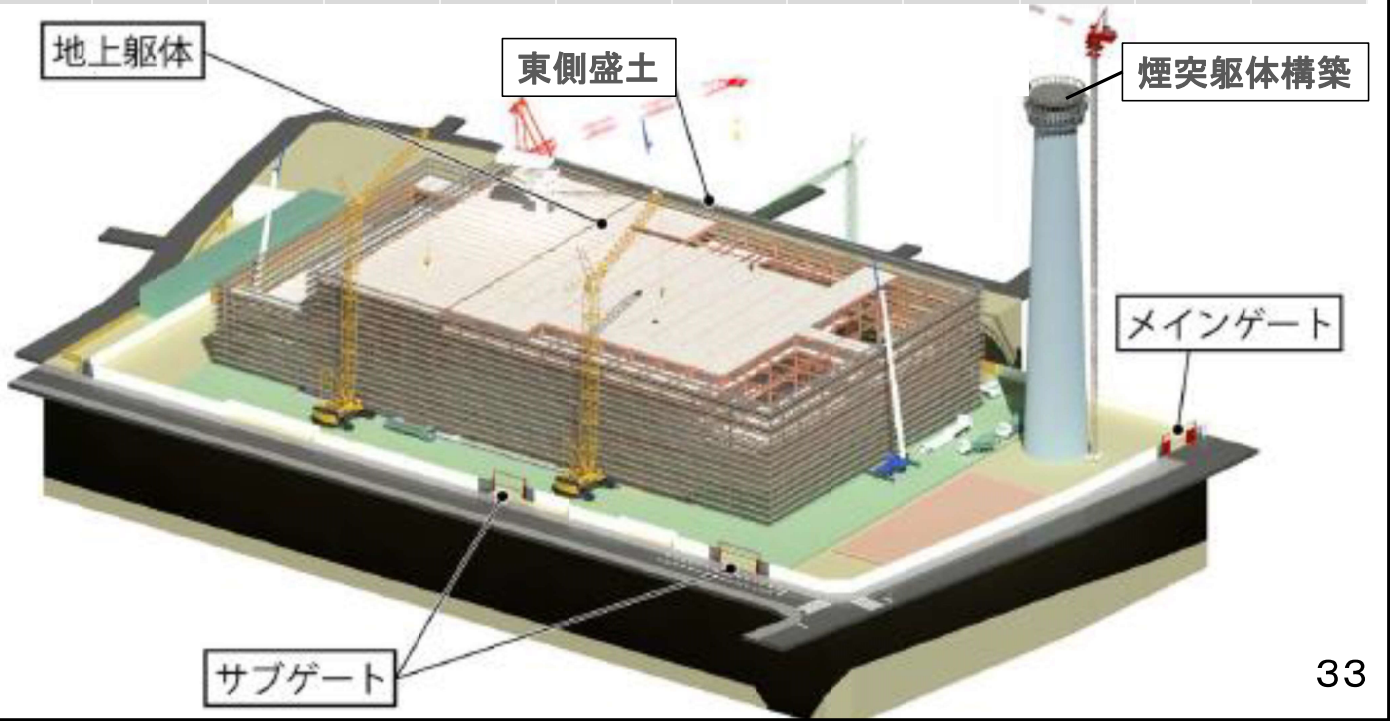
令和5年度									令和6年度		
4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2



建物が出来上がっていく過程

②地上躯体工事・煙突工事・プラント工事

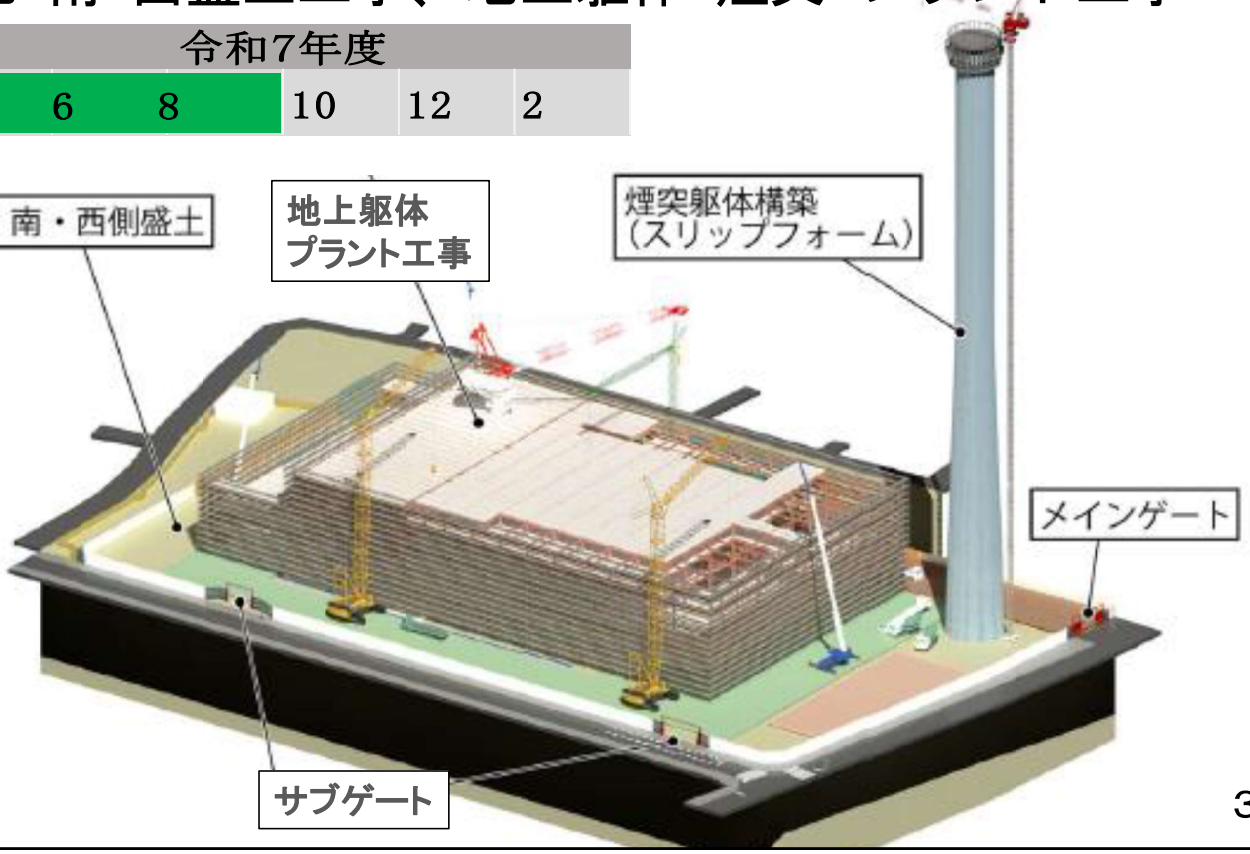
令和6年度							令和7年度				
4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2



建物が出来上がっていく過程

③北･南･西盛土工事、地上躯体･煙突･プラント工事

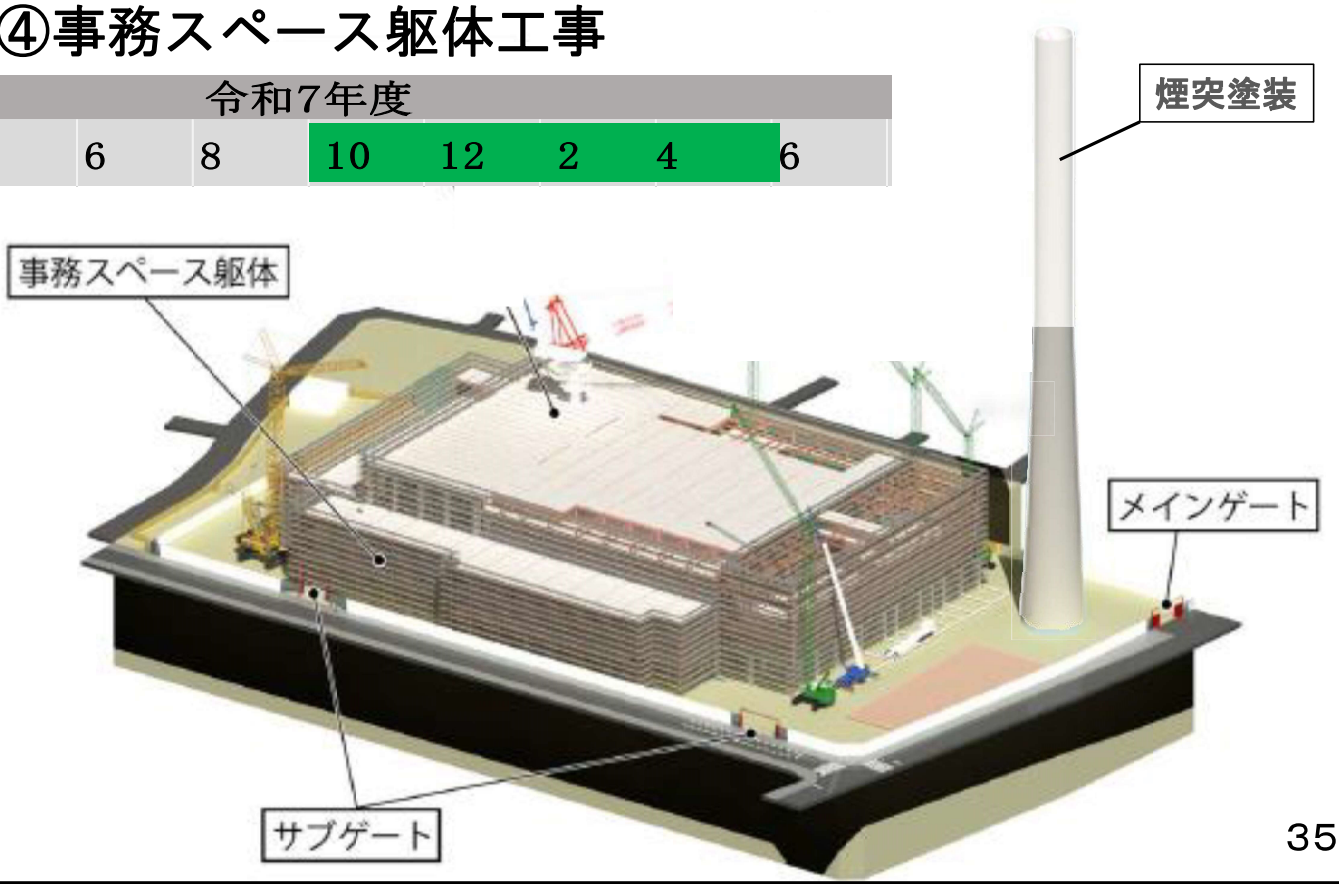
令和7年度					
4	6	8	10	12	2



建物が出来上がっていく過程

④事務スペース躯体工事

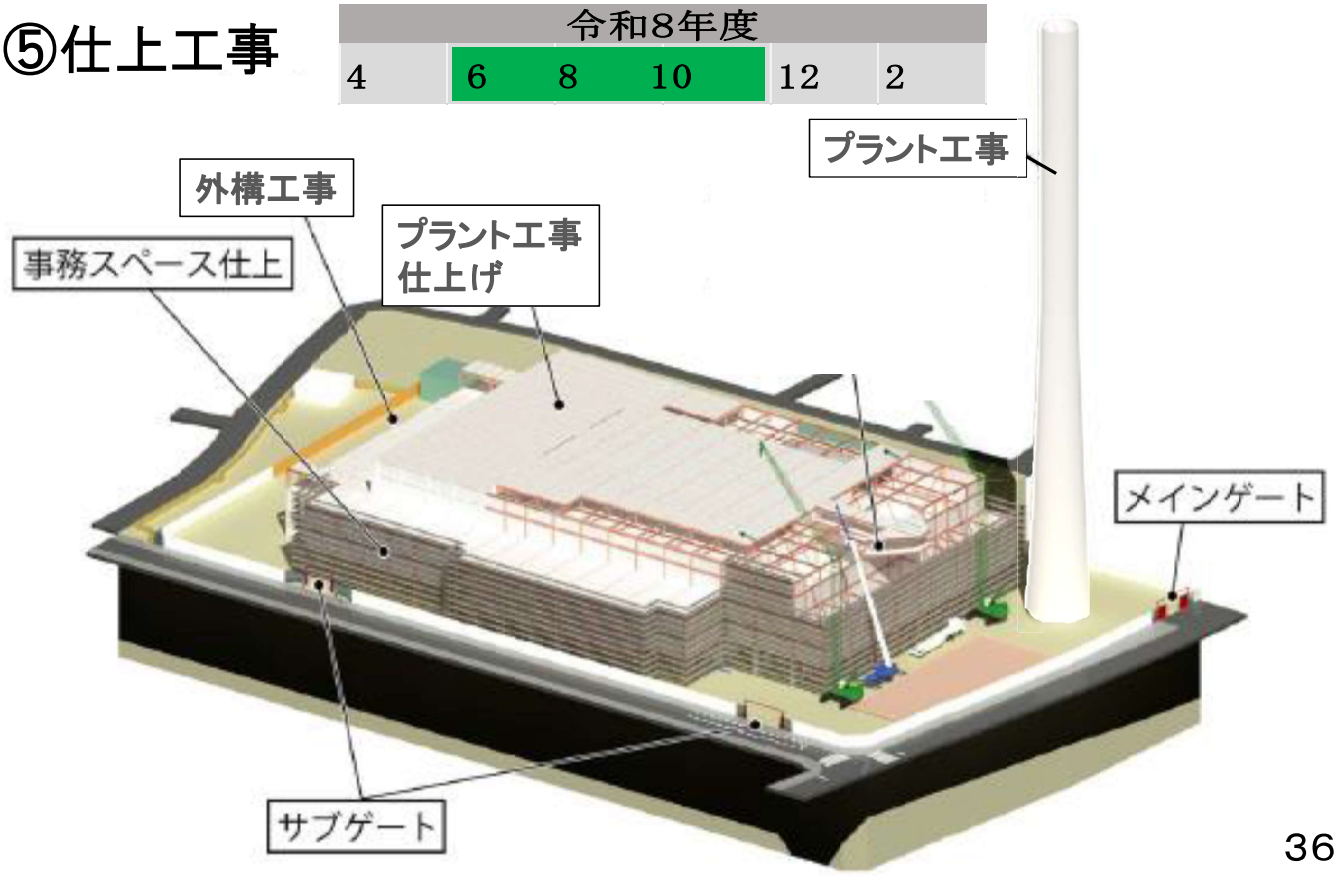
令和7年度							
4	6	8	10	12	2	4	6



建物が出来上がっていく過程

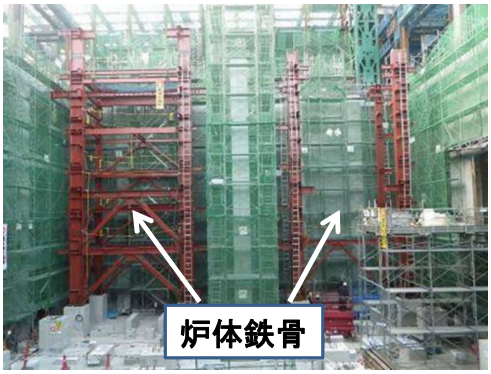
⑤仕上工事

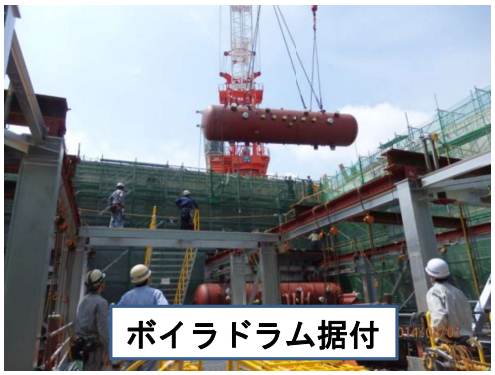
令和8年度					
4	6	8	10	12	2

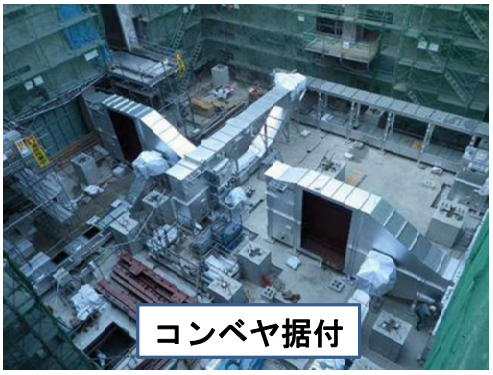


プラントエ事

施工事例：練馬清掃工場建替工事



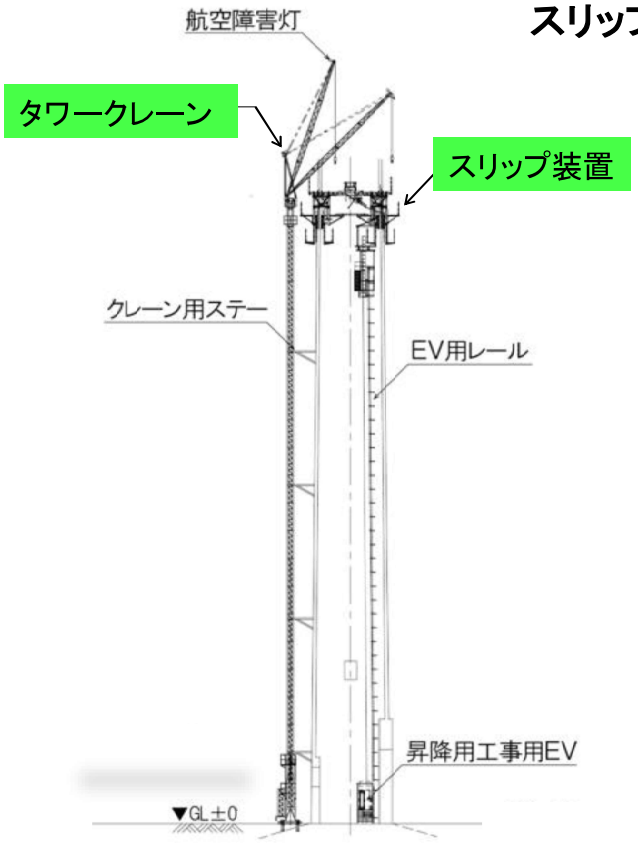


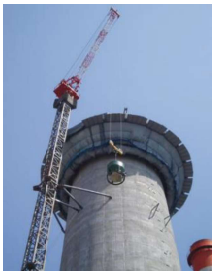




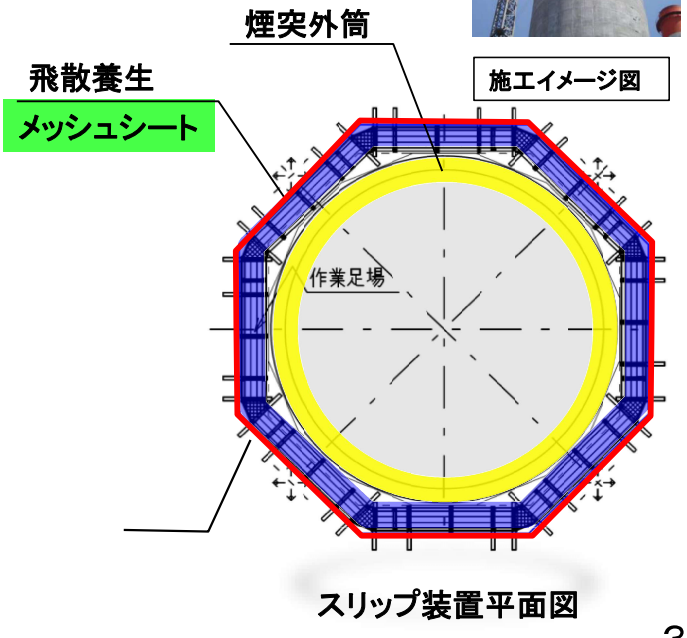
煙突外筒工事

スリップフォーム工法





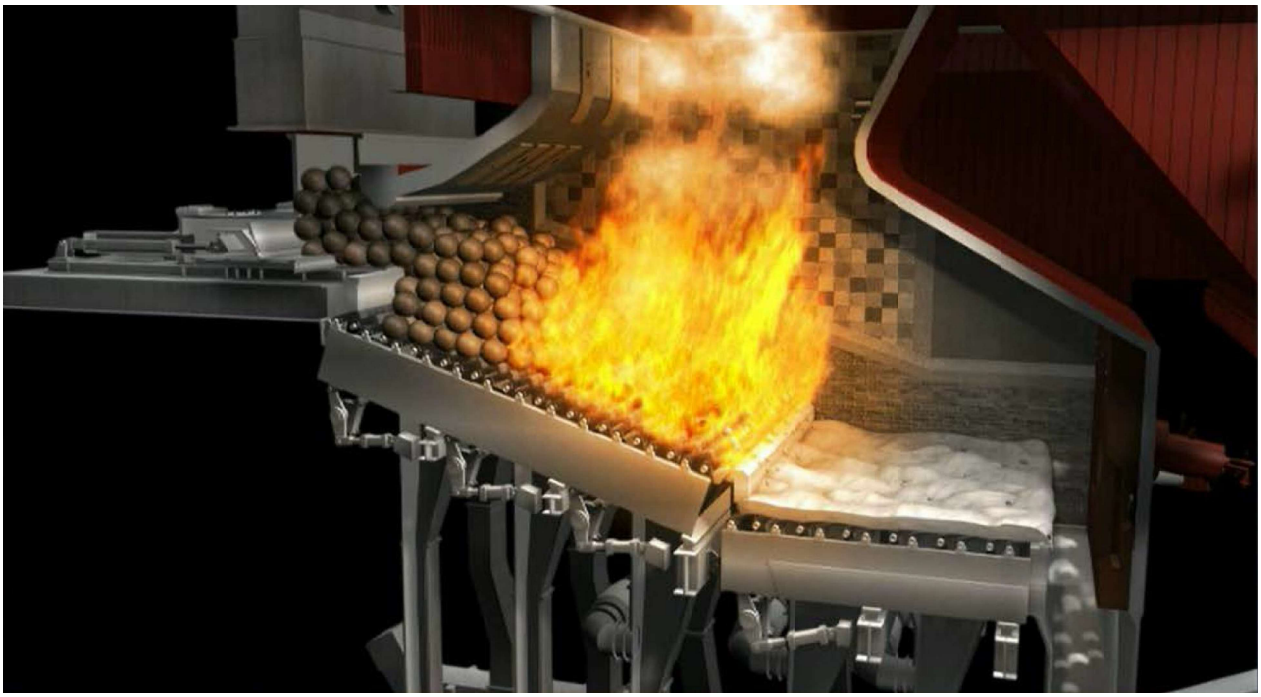
施工イメージ図



スリップ装置平面図

新工場の特徴①　プラント

・最新鋭の自動化されたプラント設備を設置



【焼却炉】

新工場の特徴② プラント

・排ガスは法規制値よりも厳しい自己規制値を設定

項　　目	規制内容	法規制値	自己規制値
ばいじん	濃度規制	0.04 g/㎥N	0.01 g/㎥N
塩化水素	濃度規制	700 mg/㎥N (430 ppm)	10 ppm
硫黄酸化物	総量規制	411㎥N/日(約80 ppm)	10 ppm
窒素酸化物	総量規制	12.8 ㎥N/h(約84 ppm)	50 ppm
	濃度規制	250 ppm	
水銀	濃度規制	30 μg/㎥N	—
ダイオキシン類	濃度規制	0.1 ng-TEQ/㎥N	—

新工場の特徴③ 南側緩衝緑地

①敷地西側から続く既存サクラ並木を意識した空間



②誰でも立ち寄れる開放的な 遊歩道を設けることで、
今まで以上に魅力ある空間



新工場の特徴④　見学

・見学者スペースに環境意識啓発コーナーを設置

■迫力ある実物を見るコーナー



■体験型展示コーナー



■水害の歴史を学べるコーナー



※　内容の詳細については、今後検討。

新工場の特徴⑤　展望デッキ

・旧江戸川側に見学者用展望デッキを設置

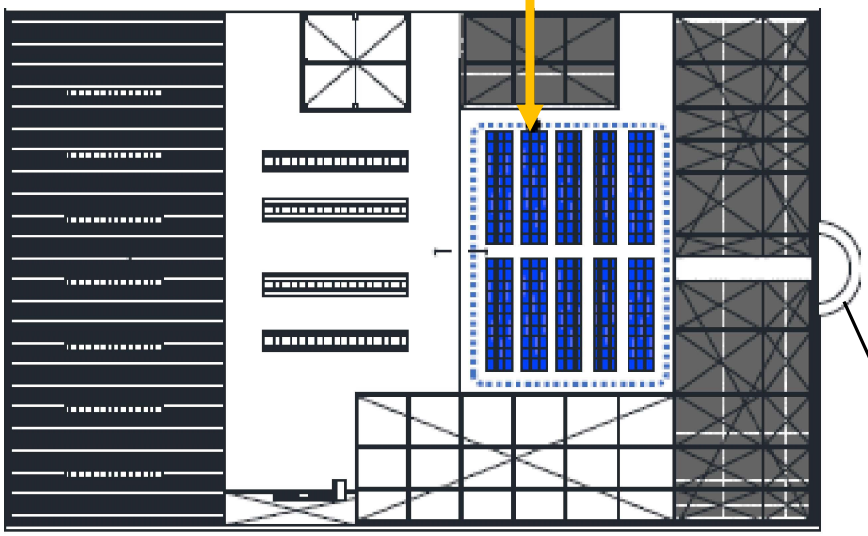


イメージ図

新工場の特徴⑥　太陽光

・自然エネルギーの太陽光を活用し発電

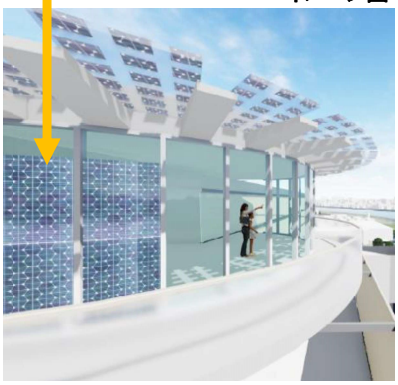
屋上太陽光発電パネル



【工場棟屋上平面図】

展望デッキ太陽光発電パネル

イメージ図



【展望デッキ】

展望デッキ

6　情報公開・問合せ先

お知らせ看板等

・お知らせ看板・各種標識





【インフォメーションセンター】

お知らせ看板・各種標識

インフォメーションセンター

監督員事務所

▨ 建替工事ホームページ

https://www.edogawa-tatekae.jp/

お問合せ先

【発注者】

東京二十三区清掃一部事務組合
江戸川清掃工場建替工事 監督員事務所
TEL：03-3670-6920　FAX：03-3670-6925

【受注者】

日立造船・竹中特定建設工事共同企業体
日立造船事務所　TEL：03-3670-6881
竹中工務店事務所　TEL：03-3670-6830

周辺環境に十分配慮し、
工事を進めてまいります。

ご理解・ご協力のほど、
よろしくお願いします。

ご清聴ありがとうございました。